
サマースクール

～ダンス！ダンス！ダンス！～

〈野火止公民館〉

- 開設の趣旨 夏休みを利用して様々なことを経験する。
- 期間 平成28年8月5日・19日の金曜日、23日（火）・26日（金）（計4回）
- 時間 午前10時～正午（計8時間）
- 対象・定員 市内在住の小学生 30人
- 参加者 23人 参加延べ人数77人
- 講師 サークル講師 伊藤まり子外2人、ダンシングフェローブシケの会員

○まとめ

ダンスの経験のない子でも楽しく体を動かし、すべての基本であるクラシックバレエの要素を取り入れながら、色々なダンスにチャレンジし、体を動かす楽しさを知ることが目的とした。男子が4人参加で少なかったが、計23人参加してくれた。暑い季節は兎角動くのが億劫になりがちだが、体育館で汗びっしょりになるまで動き充実感があつたようだ。最終回には保護者の方にミニ発表会をご覧いただいた。子ども達はダンスが大好きのように興奮の4日間であった。



サマースクール

～動くメリーゴーランドをつくる～

〈野火止公民館〉

- 開設の趣旨 夏休みを利用してリサイクル工作を体験する。
- 期 間 平成28年8月2日（火）
- 時 間 午前10時～正午（計2時間）
- 対象・定員 市内在住の小学生・20人
- 参加者 20人
- 参加費 50円（材料代）
- 講師 NPO日本グッド・トイ委員会認定おもちゃインストラクター 五月女 精一・渡辺 美紀
- 事業内容 牛乳パックやトイレットペーパーの芯を利用して、動くメリーゴーランドを作る。

○ま と め

昨年と同様に牛乳パックを再利用しての工作シリーズ第2弾だが、男子の参加が多いのも嬉しいところである。今回は動くメリーゴーランドを作成した。しかし、穴を開けた牛乳パックにひもを通すのが難しかったようで、時間をとられてしまい、終了予定時間を20分ほどオーバーしてしまった。メリーゴーランドの屋根の部分にカラフルな色紙を貼り、回転するメリーゴーランドが完成した。時間切れになってしまったため、メリーゴーランドにのせる小物は自宅で仕上げることになったが、動くものができたので子ども達は喜んでいて、そして子ども達はコンパスを使わずに円を書くことを学んだ。



ブルーベリー収穫体験

〈野火止公民館〉

- 開設の趣旨 子どもたちにブルーベリーの収穫を体験してもらい、夏休みの思い出を作ってもらおう。
- 期 間 平成28年8月23日（火）
- 時 間 午前9時～10時（計1時間）
- 対象・定員 市内在住の小学生・20人
- 参加者 19人
- 参加費 500円
- 事業内容 ブルーベリーを1パック分収穫し、持ち帰る。
- まとめ

近くのブルーベリー農園の方の御協力で実施させてもらった。

大変人気で、広報だけの募集だったが受付初日で定員いっぱいになってしまった。前日まで台風の影響で大雨だったため実施できるか心配したが、当日は午後から雨の予報だったため、早めに終了した。

ブルーベリーの木を見るのが初めての子供が多く、味見をしながらパックいっぱい収穫をしてとても楽しそうだった。



のびのびのびっ子絵本のお部屋

〈野火止公民館〉

- 開設の趣旨 地域の小中学生に絵本の読み聞かせをする。
- 期間 平成28年4月5日～平成29年3月28日までの毎火曜日（計48回）
- 時間 午後4時～4時30分（夏時間）
午後3時30分～4時（冬時間）（計24時間）
- 対象・定員 乳幼児から小中学生（保護者同伴可）
- 参加者 20人 参加述べ人数705人
- 講師 のびっ子おはなし隊
- まとめ

この講座は当館のロビーにたくさんの小学生が集まり、各々が好きに小型ゲーム機でゲームをしている様子を見て、彼らに何とか絵本、読書の楽しさを知ってもらいたいという一心で読み聞かせの講座を企画、受講された方がその趣旨に賛同してくださり、月に一度の活動から始まったものである。定期的に関講することで受講者も増え、子供の居場所にも繋がっている。乳幼児の参加も多く、保護者と共に楽しい時間を過ごしている。講座から立ち上がったサークル「のびっ子おはなし隊」の皆さんは月に一度、講師を招いて積極的に勉強されている。



たんぽぽ学級

〈野火止公民館〉

- 開設の趣旨 地域の親子が仲間作りのきっかけとなり、共に子育てを楽しみながら、学ぶことを目的とする。
- 期 間 平成28年5月25日～6月29日の毎週水曜日（計6回）
- 時 間 午前10時～正午（計12時間）
- 対象・定員 市内在住在勤の2歳から就学前までの親子・12組24人
- 参加者 11組23人 参加延べ人数 56組105人
- 保 育 12人
- 参加費 700円（材料費）

○事業内容

回	月日（曜日）	内 容	講 師
1	5月25日（水）	1部 親子でリトミック 2部 人形劇を楽しむ	中村真由美 人形劇団ラ・ペ
2	6月 1日（水）	絵本と共に！	のびっ子おはなし隊
3	6月 8日（水）	煎茶道で心しっとり！	富田ふみ枝
4	6月15日（水）	調理実習	食生活アドバイザー 鳴嶋 廣美
5	6月22日（水）	幼児の食生活について	食生活アドバイザー 鳴嶋 廣美
6	6月29日（水）	かごを手作り	地域ボランティア 星野 節子

○ま と め

第1回目に親子で一緒に楽しめるリトミックと人形劇を入れ、第2回目に絵本関係の勉強会を入れたところ、親子同室で楽しく過ごせたため、お子さんが安心して別室保育に移行できた。読み聞かせガイドの冊子を参考資料として配布した。第3回目の煎茶道は非日常を楽しむことにより、ストレスを発散することが出来たのではと思う。第4回の調理実習はお子さんと一緒に試食した。普段は葉物を一切食べない子がパクパク食べて良かったと喜んでいただいた。第5回目は鳴嶋先生の中から鱗の講義で大変参考になった模様。また質問、相談にも応じていただき、子育ての悩みも軽減したようだ。

手作り和菓子教室

〈野火止公民館〉

- 開設の趣旨 日本四季に合った和菓子を手作りし、二十四節気の意味や和菓子に纏わる謂れなどを学習する。
- 期 間 平成28年4月26(火)
- 時 間 午後1時30分～4時(計2.5時間)
- 対象・定員 市内在住又は在勤の方・20人
- 参加者 19人
- 参加費 300円(材料費)
- 講師 サークル講師 前田 純子
- 事業内容 柏餅(粒あん・味噌あん)
- まとめ

毎年、恒例となった「手作り和菓子教室」だが、今回は広報に掲載できなかったの、利用者や公民館まつり等でお誘いして何とか定員までの申し込みがあった。当日は1人欠席者がでたが和気藹々と楽しいひとときを過ごすことが出来た。

柏餅は粒あんと味噌あんの2種類を作ったが、意外と簡単でその他に「雪見だいふく」の作り方もご教示いただき、大変楽しく勉強になる講座であった。



手作り布ぞうり教室

〈野火止公民館〉

- 開設の趣旨 家庭で使わなくなった布などを利用して布ぞうりを作る。
- 期 間 平成28年9月27日(火)・28日(水)
- 時 間 午前9時30分～正午 (計5時間)
- 対象・定員 市内在住又は在勤の方・12人
- 参加者 11人 参加延べ人数 22人
- 参加費 100円(材料費)
- 講師 リメイクの会 藤山 百合子
- 事業内容

回	月日(曜日)	内 容
1	9月27日(火)	手作り布ぞうりを作る
2	9月28日(水)	

○ま と め

毎年のことだが応募者が多く、お断りした方が何人もいる状況だったが、当日のキャンセルがでてしまい残念だった。しかし、参加された方は講師が開発したりメイクの数々の作品に感嘆の声を上げていた。肩パットを利用してお花や傘の骨を利用してのゴム通しなど、家の中が片付くし楽しいと良いことづくめの教室だったようです。

参加者からは「今度いつあるのか」との問い合わせも多かったが、公民館講座は二回まででそれ以降はサークルに移行していただくことでした承していただいた。



「働く女性の講座」企画準備会

〈野火止公民館〉

○開設の趣旨 今年度開催予定の「働く女性の講座」について、市民参加により身近で親近感の持てるテーマで学習や体験をする内容の講座を企画する。

○期 間 平成28年6月25日～7月16日までの毎週土曜日(計3回)

○時 間 午後1時30分～3時30分(計6時間)

○対象・定員 市内在住又は在勤の方・6人

○参加者 5人 参加延べ人数 12人

○事業内容

回	月 日	内 容
1	6月25日	「働く女性の講座」の開催予定日および講師、内容について
2	7月 2日	講師候補の決定及び交渉順について、講座の日程について
3	7月16日	講師候補の進捗状況、各講座の内容、担当について、講座の全体テーマについて

○ま と め

昨年度は企画準備会を7月から開催したが、講座を10月から開催するには遅かったため、今年度は6月から始め、土曜日の午後開催とした。

講座の内容については、シングルマザー・自立訓練法・女性史・夜間中学・節電生活・報道の世界・家事労働ハラスメント・性的マイノリティーなど企画準備委員から活発な意見が出た。

今回は、3回の講座の他に追加の講座として、今年2月にさいたま輝き荻野吟子賞のいきいき職場部門を受賞した市内の増木工業株式会社に、職場見学することにした。

企画準備会の参加者は1回目2人、2回目・3回目は全員参加だった。

働く女性の講座

〈野火止公民館〉

○開設の趣旨 市民参加の企画準備会で企画された講座で、働く女性を取り巻く様々な問題（身近で親近感の持てるテーマ）について学習や体験をすることにより、活力を生む場を提供する。

○期 間 平成28年10月28日～11月11日までの毎週金曜日、11月22日（火）（計4回）

○時 間 午後7時～9時、4回目は午後2時～3時30分（計7.5時間）

○対象・定員 市内在住又は在勤の成人・30人

○参加者 18人 参加延べ人数 44人

○事業内容

回	月日（曜日）	内 容	講 師
1	10月28日（金）	「美女」はこうしてつくれる～その歴史と文化～	埼玉学園大学人間学部 名誉教授 服藤 早苗
2	11月 4日（金）	“性の多様性”ってなに？ ～「LGBT」だけじゃない！～	埼玉大学基盤教育研究セン ター准教授 渡辺 大輔
3	11月11日（金）	シングルマザーのハッピー ライフ～子ども・仕事・ お金～	NPO法人しんぐるまざあ ず・ふおーらむ理事長 赤石 千衣子
4	11月22日（火）	（館外学習） さいたま輝き荻野吟子賞 を受賞した職場を見学	増木工業株式会社

○ま と め

一回のみの参加者も含めて毎回12人前後の参加があったが、毎年固定のメンバーで新しい参加者がもう少し増えてほしいと思う。

毎回質問タイムには質問がたくさん出て、積極的な意見交換がなされた。



フェルトで作るやさしいおもちゃ

〈野火止公民館〉

- 開設の趣旨 既成の出来上がったおもちゃを与えるのではなく、子どもや孫のためにフェルトのおもちゃ（お弁当セット）を手作りする。
- 期 間 平成28年6月23日～7月7日まで毎週木曜日（計3回）
- 時 間 午前10時～正午（計6時間）
- 対象・定員 市内在住又は在勤の方・12人
- 参加者 12人（保育7人） 参加延べ人数50人（19人）
- 講師 地域ボランティア 田中 富美子、中島 カナエ
- 事業内容 フェルトでお弁当セットを作る。



○ま と め

既成品の出来上がったおもちゃではなく、お母さんの手作りの温かみのあるおもちゃで自由に組み合わせて遊べることは素晴らしいと思う。写真のように17種類を手作りするのは3回の講座では無理だろうと思っていたが、皆さんとても熱心で最終日にはほとんどの方が出来上がった。保育されていたお子さんも「今日は何を作ったの？」と楽しみにしていたようである。

アートクレイシルバー

〈野火止公民館〉

- 開設の趣旨 生き生きと張りのある生活をするための一方法としてオリジナルアクセサリーを手作りする。
- 期 間 平成28年7月20日・27日（水）（計2回）
- 時 間 午後1時30分～4時（計7時間）
- 対象・定員 市内在住又は在勤 20人
- 参加者 14人 参加延べ人数28人
- 講師 小寺 恵
- ま と め

昨年の講座「熟年者たちの自由学校」の一コマで取り入れた際、反響を呼び「ぜひまたやってほしい」との要望が大変多かったため、今回の講座を開催したのだが思った程応募がなく残念だった。しかし、受講された方は銀粘土で形成したものが、焼いた後は99.6%の純銀になり（ちなみにティファニーの品は92.5%）、磨きをかけるとピカピカに輝きを増したものに仕上がりに、受講生の方の顔まで輝いておられた。くすんだ銀に仕上げたい方は専用の薬剤を塗り、渋い味のあるものに仕上がった。1回目はペンダントを作成したが、受講生によってはとても器用にセンスの良いものを作っていた。2回目は指輪を作成しオリジナルのデザインを楽しんでいた。



異文化を知る～ドイツ編～

〈野火止公民館〉

- 開設の趣旨 異国の文化、風習を学習する。
- 期 間 平成28年9月2日～16日の毎週金曜日（計3回）
- 時 間 午前10時～正午（計6時間）
- 対象・定員 市内在住又は在勤の方・30人
- 参加者 22人 参加延べ人数 56人
- 講師 フルート奏者 小野 範子
- 事業内容 ドイツの進んだ環境対策や充実した福祉、教育の面で日本との違いを実感する。

○ま と め

男性の出席が3分の1程あり、やはり歴史や文学、異文化などの知的好奇心をくすぐる講座は男性の参加が多いようだ。当初、ドイツと日本は似ている（勤勉、節約家のところ）と思っていたが、13年間お住まいだった講師のお話を聞くと全然違うことが判明し、やはり観光で訪れただけではわからないことはたくさんあると感じた。リサイクルの制度が大変すすんでいること。町並み景観を維持するために市民は大変努力していること。ゴミ収集も有料で、分別すると安くなるため仕分けもきちんとされ、衣類のリサイクルも非常に活発のようだ。水道料が高い（日本の3倍）のもあるが、節水は徹底的のようだ。

第2回目は教育についてのお話だったが、マイスター制度があり、その仕事に皆誇りを持っているのかと思いきや実際はそうではないらしいこともわかった。10才で進路を決めてしまい、一旦その仕事に就いたら転職するのはまず無理だそうだ。



第3回目はフルート演奏を交えながらの音楽史の講義で皆さん大変喜んでいただいた。アンケート結果をみても環境や福祉、ヨーロッパの文化に興味をお持ちの方が多かった。

美魔女養成講座

〈野火止公民館〉

○開設の趣旨 介護予防講座だったものをネーミング変更したことにより、応募者が増えた講座である。いつまでも健康で若々しい生き方をめざす。

○期 間 平成28年9月28日、10月5日～19日の毎週水曜日
(計4回)

○時 間 午後1時～3時 (計8時間)

○対象・定員 市内在住又は在勤の女性・25人

○参加者 25人 参加延べ人数82人

○事業内容

回	月 日	内 容	講 師
1	9月28日(水)	化粧療法の効果 (生き生きメイクの実践)	資生堂ライフクオリティ事業部
2	10月5日(水)	美文字をめざす	サークル講師 田尻蓉子
3	10月12日(水)	美人筋肉の作り方～緩み・たるみ むくみ三姉妹と縁を切る方法～	小説家 松岡弘一
4	10月19日(水)	男と女のおしゃれ術～色を知って こんなに元気に前向きに～	国際モード協会理事 芹澤紀世美

○ま と め

第1回目は「生き生きメイクの実践」でマッサージの効果について。目の下のくまやほうれい線防止だけでなく、唾液腺を刺激し唾液の量が増えたのを実感。加齢と共に唾液の量が減少することにより味を感じにくくなるそう。唾液量を増加させることにより、味覚も敏感になり薄味でも満足できるようになる。その後、陰を消し明るくなるようなメイクを教えていただいた。評判は上々で再度やって欲しいという希望も多かった。第2回目は「美文字をめざす」で知っているようで意外と知らない慶弔袋の書き方をご教示いただいた。(寸志)は目上の人から目下の人へ男性のみが使用できるもので、女性の場合は(松の葉)という言葉を使用する。年賀状の(謹賀新年)や(頒春)も男性のみが使用する賀詞だそう。第3回目は「美人筋肉の作り方」で小説家らしく話も上手で面白かった。第4回目は「男と女のおしゃれ術」アンケートをみても一番評判が良かった。話もうまく内容も非常に良かった。満足度も高く、再度このような講座を希望する方が大勢いらした。

パソコン教室

〈野火止公民館〉

- 開設の趣旨 パソコンのワード機能を使って、画像やイラストの貼り付けや宛名の差込み印刷でオリジナルの年賀状を作成する。
- 期 間 平成28年11月26日(土)
- 時 間 午後2時～4時
- 対象・定員 市内在住又は在勤の方・14人
- 参加者 11人
- 講師 新座市教育委員会 齊藤政登
- 事業内容 Wordで作る年賀状
 - ①文面の作成
 - ②住所録の作成
 - ③宛名面の作成
 - ④文面のイラストを変更

○まとめ

大変人気のある講座なので、当日3人も欠席でもったいなかった。2時間という短い時間だったが、比較的ゆっくり進んだため、全員年賀状の表面と裏面を完成させることができ、おおむね満足していただけたようだった。



パソコン講座

〈野火止公民館〉

- 開設の趣旨 パソコンのエクセルを使って家計簿を作成し、エクセルの機能をより理解し使いこなせるようにする。
- 期 間 平成29年1月18日（水）・19日（木）（計2回）
- 時 間 午前9時30分～正午 （計5時間）
- 対象・定員 市内在住又は在勤の方・14人
- 参加者 14人 参加延べ人数28人
- 講師 パソコン指導者ボランティアサークル・パソボラいるか
- 事業内容

回	月日（曜日）	内容
1	1月18日（水）	簡単で便利な家計簿を作る（作成編）
2	1月19日（木）	簡単で便利な家計簿を作る（データ活用編）

○ま と め

エクセルは日常生活ではあまり使わないので、参加者には初めて知る機能もあり楽しそうだった。

講師の方にオリジナルのテキストを作っていたが、とてもわかりやすく、教え方もゆっくりと丁寧で評判が良かった。

はじめの文字入力で苦労していた人もいたが、講師の方が付きっきりでヘルプについていたので、何とか最後までついていくことができた。

2日間サポートの方が来てくれたので大変助かった。



言葉遊びで脳内エステ～俳句・川柳入門編～

〈野火止公民館〉

- 開設の趣旨 日本独自の伝統文化である俳句、川柳を学ぶ。
- 期 間 平成29年2月1日～15日までの水曜日（全3回）
- 時 間 午後1時～3時
- 対象・定員 市内在住在勤の成人・30人
- 参加者 34人 参加延べ人数75人
- 講師 寺門 克
- まとめ

応募者の3分の1が男性でやはり歴史、文学、異文化などの知的好奇心を満足させるような講座は男性が多く応募してくれるようだ。昨今、人気のテレビ番組の影響で俳句に興味を持たれる方が多いようだ。やはり年代的には60代70代の方が圧倒的に多かった。再度、俳句の講座を希望される方が何人もいたが、まずは作ってみることが大事ということで、句会の皆で論評しあうことにより、切磋琢磨し、お互いに力がついてくるとのこと。受講生の方は熱心な方が多く、作品をたくさん作って来られた。最終回には作品を添削、解説していただき、一層俳句のおもしろさ、むずかしさも解ったようだ。最後に先生が選んだ作品を手書きカードにし、作者にプレゼントされた。

たった12文字でいかに詩を表現するかを考える作業が脳トレになるそうだ。そして、吟行に出かけることにより、足腰が丈夫になり、また句会のメンバーともつながりができ、お金もかからず老後の趣味としては最適なものではないかと思う。



熟年者たちの自由学校

〈野火止公民館〉

○開設の趣旨 趣味、教養、健康などについてたのしく学び、生きがい発見や仲間作りをする。

○期 間 平成28年5月17日～6月14日の毎週火曜日（全5回）

○時 間 午後1時30分～3時30分

6月7日は午前9時～午後5時（計16時間）

○対象・定員 市内在住又は在勤の50歳以上の方・32人

○参加者 32人 参加延べ人数137人

○参加費 4,400円

○事業内容

回	月 日	内 容	講 師
1	5月17日	指笛にチャレンジ！	村山壯人
2	5月24日	歌舞伎を学ぶ	元国立劇場文芸部長 北潟喜久
3	5月31日	裁判員に選ばれたらどうしたら良いの？	弁護士 長瀬昇平
4	6月 7日	館外学習（歌舞伎鑑賞教室と国会議事堂）	「新皿屋敷月雨暈」中村橋之助
5	6月14日	ふろしきでエコな暮らしを！	山田繊維（株） 山田悦子

○ま と め

毎年人気の講座である。館外学習で歌舞伎鑑賞教室に行くため、その事前学習として歌舞伎の歴史などを学習した。また、最近メディアで取り上げられることが多い裁判員裁判の制度や青年後見人のお話などを弁護士さんからご講義いただいた。思っていたより質問や意見がたくさん出て時間切れとなってしまい、最後まで講義いただけなかったのが残念だったというご意見もいただいた。また1回目に指笛に挑戦してみたが、なかなか音が出ずにちょっと難しかったかと思うが、アンケート結果をみると結構喜ばれていたようである。館外学習は国立劇場にて歌舞伎鑑賞教室で歌舞伎を学習。その後、国会議事堂を見学した。最終回では風呂敷の活用法を学んだ。NHKにも出演経験のある講師の指導は非常に上手で、大変楽しい講義だった。実技だけでなく風呂敷の歴史や意味など幅広く勉強になった。

夏休みこども映画館

〈野火止公民館〉

- 開設の趣旨 親子を対象に、こども向けの映画を上映し、夏休みのイベントのひとつとして楽しんでもらう。
- 期 間 平成28年8月20日(土)
- 時 間 午後1時～3時15分 (計2時間15分)
- 対象・定員 市内在住のこどもとその保護者・200人
- 参加者 45人(こども24人・大人21人)
- 事業内容 「なかよしおばけ」と「ピーターパン」の2本を上映。
- ま と め

ふるさと新座館のロビーに来てゲームをしている小学生たちに、映画会をしたら喜ぶと思い企画したが、内容が幼児向けだったようで小学生にはあまり興味がないようだった。事前申し込みが少なかった上、当日は朝から豪雨で参加者がさらに少なくなるかと心配したが、当日参加者が意外といたので良かった。

ふるさと新座館ホールの大きな画面で映画を見れたのはおおむね好評だった。子供たちは飽きてしまって客席内を動き回る子もいたが、飲み物を飲みこむにわざわざホワイエへ出て、きちんとマナーを守っていた。



クリスマスコンサート

〈野火止公民館〉

○開設の趣旨 小さな子どもと一緒に本格的クラシック音楽を楽しむ。

○期 間 平成28年12月18日（日）

○時 間 午後1時30分～3時（計1.5時間）

○対象・定員 一般の方・240人

○参加者 231人

○出演者 タレイアカルテット&秋元 孝介（ピアノ）

○事業内容

第1部 ◆ モーツァルト：アイネ・クライネ・ナハト・ムジーク
K.525より第1楽章

◆ ショパン：2つのノクターンOp.27

◆ ハルヴォルセン：パッサカリア

◆ モシュコフスキー：2つのヴァイオリンとピアノのための組
曲より第2楽章

第2部

◆ ヨハン・シュトラウスI：ラデツキー行進曲

◆ 聖歌：牧人羊を

◆ いつか王子様が

◆ 故郷

◆ 赤いスイートピー

◆ 葉加瀬太郎：情熱大陸

◆ シューマン：ピアノクインテットOp.44より第1楽章
～花束贈呈～

アンコール曲：きよしこの夜
：ジングルベル

○ま と め

クラシックコンサートも今年で4回目を
迎え、たくさんの方にお越しいただいた。
東京芸術大学生、大学院生の演奏はレベ
ルも非常に高く質の高い演奏を聴くことが
でき、アンケート結果をみても全員
大満足だったことがうかがえる。毎年
楽しみにしているというご意見が多数
あった。



人権学習

〈野火止公民館〉

- 開設の趣旨 日常生活における差別や偏見について考え、意識を持っていくことを目的とする。
- 期 間 平成28年5月21日（土曜日）
- 時 間 午前10時～10時30分（計30分）
- 対象・定員 市内在住又は在勤の方・100人
- 参加者 61人
- 事業内容 利用者懇談会の中で、ビデオ視聴により人権問題について学ぶ。

○ま と め

利用者懇談会の中で、DVD「マララー教育を求めて闘う少女」を視聴した。

イスラム社会における女子教育の必要性を訴えて活動していたパキスタンの少女マララ・ユスフザイは、タリバンの標的となり銃撃された。治療のためパキスタンから英国に緊急搬送され、奇跡的に回復。現在は英国に住み、女子教育のための活動を続けている。

マララは危険な目に遭いながらもなぜ世界に訴え続けるのだろうか？教育を受ける権利とは？

マララ自らの言葉で語るインタビューや今までの活動の映像から、彼女の信念と素顔を見る。そして教育を受ける価値について、改めて問う。

